

川口市立医療センター広報紙

はな みず き
花水木

特集

2020.9.1 Vol.45

院内感染防止の取り組み



撮影場所:グリーンセンター



川口市立医療センター
イメージキャラクター「みみたーず」
“よく聴き・よく診て・よく説明する”

基本理念

市民に信頼され、
安全で質の高い医療を提供します

心の専門家の仕事

～認知症、周産期、がんの心のサポート～

当センターの相談部門には、さまざまな専門性をもった心の専門家(公認心理師・臨床心理士)がいます。私たちは、患者さんが安心して治療を受けられるように心のサポートをしています。

認知症の検査とケア

もの忘れ外来では主に初診のかたの認知症検査を行っています。多くのかたが心配されて来院されるため、適宜お声がけして緊張しない雰囲気づくりを心がけています。また、入院時には必要に応じてシンプルな検査から専門的な検査まで幅広く行い、退院支援や治療方針の決定に役立てています。例えば糖尿病の患者さんの場合、退院後決まった時間に薬を飲んだり、注射を打ったりできるか等判断できると、今後の方針を決める上で大切な情報となります。

周産期のサポート

妊娠出産は身体的にも心理的にも大きな出来事です。入院中の妊産婦さんで不安のあるかたや、体の負担が大きいかたとお話しています。おなかの中で赤ちゃんを育てていると、体調とともに気持ちも変化していきますが、ご家族に心配をかけないように、自分の中で不安を抑え込んでいるかたもいらっしゃいます。気持ちの落ち込みや心配などを伺い、病棟スタッフや保健師等と協力して進めていきます。また産後外来では、心の健康チェックや相談も行っています。

がん心理相談

がんと告げられた時、患者さんの心には大きなストレスがかかるといわれています。「まさか私のがんになるはずはない」と思われたり、複雑な気持ちの中で治療を受けられるかたも少なくありません。どなたでも治療と並行して気持ちも揺れ動き、変化していきます。私たちはカウンセリングをとおして、患者さんとご家族が治療を続けながら病との付き合い方を学び、これからの未来に向けて歩みを進めるようなお手伝いをしています。

皆さんの治療に少しでも役立てるように陰ながら頑張りますのでよろしくお願いします。

院内感染防止の取り組み

新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常に大きな不安と影響を及ぼしています。医療機関でも、コロナ患者に対応しながら院内感染防止に全力で取り組まなければなりません。

こうした厳しい状況の中、当センターでは、患者さんやご家族のご協力、市民の皆さんはじめ多くのかたがたからの物品寄贈などに支えられ、院内感染を起こすことなく、急性期医療を提供できています。今回の特集では、当センターの院内感染防止の取り組みなどをご紹介します。

院内感染防止の取り組み

■**一般外来制限** 予約及びかかりつけ医からのご紹介のかたのみ診療します。なお、当センターで治療中の疾患が悪化した場合や、小児科・産科の受診は受け付けています。

■**夜間・休日外来制限** 事前に電話でご連絡の上、お越しください。ただし、新型コロナウイルス感染症疑いでの直接のご来院はお断りしています。必ず、後述の各相談窓口にご相談ください。

■**来院者入口制限** 午前7時30分から午後5時までは、正面玄関からお入りください。この時間以外は、救命救急センター入口をご利用ください。なお、2階の駐車場連絡通路は終日ご利用になれません。

■**発熱等トリアージ** 来院者入口では、非接触型体温計で検温を行っています。その際、熱や咳、強いだるさ、息苦しさがあるかたは必ず申し出てください。一般受診者と接触しないよう別室にご案内します。

■**マスク着用** マスクを着用していないかたの院内立入りはお断りしています。必ずマスクを着用してください。

■**手指消毒** 院内に設置してあるアルコール性消毒剤で手指を消毒してください。

■**面会制限** ご家族を含め、面会はお断りしています。なお、手術・入退院など、当センターからお願いした場合のご来院は除きます。

■**ご家庭からの着替えなどの持込み** 病室への持込みはお断りしています。当センターで利用可能な入院セットのレンタルをご利用ください。なお、お荷物は、午前7時30分から午後5時までは正面玄関右手の総合案内、この時間以外は救命救急センター入口の防災センターでお預かりします。

当センターへの励ましのお礼

これまで、多くの皆さんから、マスク、フェイスシールドなどの感染防護用品や、激励のお声など、数々の励ましをいただきました。国や県、特に川口市からは、多くの支援を受けています。それにも増して、市民の皆さんの真心をいただけたことが何よりもうれしく、感染症に立ち向かう勇気が湧き上がる思いです。改めて、感謝とお礼を申し上げます。

新しい生活様式

政府の緊急事態宣言は解除されていますが、感染拡大リスクが去ったわけではありません。今後とも、当センターの院内感染防止の取り組みにご協力ください。

また、川口市では、「新型コロナウイルス対策ガイドライン」を示しています。国の「新しい生活様式」と併せて参考とし、感染予防に引き続き取り組んでいただけるようお願いいたします。

【新型コロナウイルス感染が疑われるときは】

次の相談窓口へ必ずご相談ください。

●川口市新型コロナウイルス感染症相談電話
受付:月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分
電話:048-423-6832

●埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター
受付:24時間対応
電話:0570-783-770

七夕飾りに願いを込めて

毎年7月7日は、ボランティアのかたと職員による七夕コンサートを開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら中止となりました。

その分、今年の七夕飾りは各部署の多くの職員が作成し、にぎやかなものとなりました。来年はいつもどおりに七夕コンサートができることを祈りつつ、患者さんや職員がそれぞれの思いを込めて短冊に願いごとを書きました。

早くコロナが収束しますように。



水防訓練を実施しました

ここ数年、毎年のように全国各地で記録的な豪雨や台風による甚大な被害が発生しています。

当センターは、洪水ハザードマップでは浸水想定区域の外にありますが、大雨で道路や建物が浸水する内水氾濫が起きた場合を想定し、7月14日に水防訓練を実施しました。



水が流れ込む危険がある地下1階の職員が参加し、机上演習を行ったあと、水害時の患者搬送、医療機器や医薬品搬送など各部署での対応を実動により確認しました。また、水の侵入を防ぐ止水板や、施設を封鎖するための車止めの設置等を行いました。

病棟のトイレ洋式化工事を行いました

患者さんからご要望の多かったトイレの洋式化工事を進めていましたが、このたび病棟での工事が終了しました。

今後も、皆さんがすがすがしい安全で快適な病院となるよう施設改修に取り組めます。

地域医療の 仕組み



専門的な治療や
特殊な検査

日常的な
診察



医療センター
(地域医療支援病院)

紹介 重症
治療後 紹介



お近くの診療所など
(かかりつけ医)



バス案内(国際興業バス)

川口駅東口(8番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

西川口駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

蕨駅東口(1番)発

川口市立医療センター経由 新井宿駅行

赤羽駅東口(6番)発

新井宿駅経由 川口市立医療センター行

循環バス(川口市コミュニティバス)

みんななかまバス

埼玉高速鉄道をご利用の方は

埼玉高速鉄道 新井宿駅から徒歩10分

駐車場のご案内

駐車料金 4時間まで200円(その後1時間ごとに100円)

総合受付の「5」会計受付にてパーキングカードを販売しております。
(1,000円券・3,000円券)

駐車台数 約600台収容

発行責任者 川口市立医療センター 大塚 正彦

編集 広報委員会

〒333-0833 川口市西新井宿180 ☎048-287-2525(代表)



ホームページ